

# 新潟大学 外国語学習支援スペース FL-SALC 平成 28 年度第 2 学期活動報告

## <英語>

本稿では、平成 28 年度第 2 学期の英語学習支援活動への参加者数、ならびに「英語チャット」参加者（主に日本人学生）および英語チューター（主に世界各地からの留学生）を対象とするアンケート調査の結果を報告する。GGJ 事業終了後を見据えて、本学期から日本人学生を英語チューターとして迎え、新規の「プレ・ビギナーズ英語チャット」を担当させつつ、学生主体の活動への転換の糸口を探った。

### I. 活動参加者数

総数（延べ人数）：1,638

※授業期間中の活動：英語チャット 875、英語学習アドバイジング 63、英語学習チュートリアル 45、  
Study Groups 409、アカデミック・ライティング・センター 54、発音センター 49

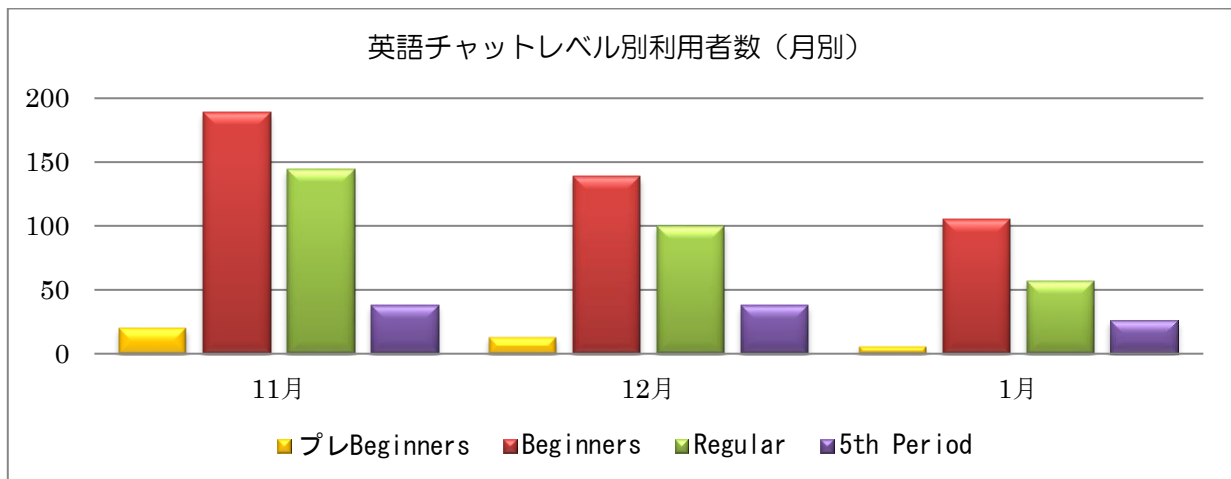
※授業期間後の活動：春休み英語チャット 81

春休み Study Group 33

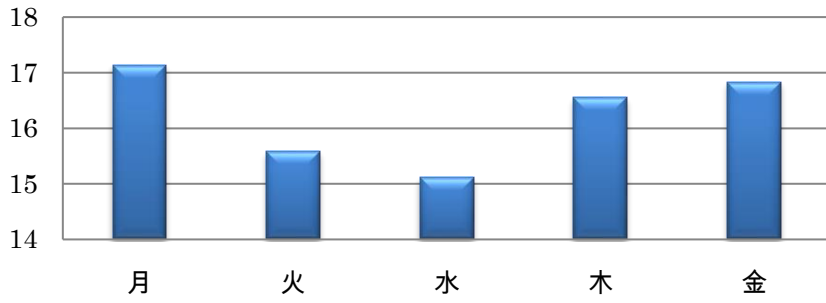
英語学習アドバイジング 14、英語学習チュートリアル 15

#### I. 授業期間中の活動（10月11日（火）～2月7日（火）学期末試験開始前日）

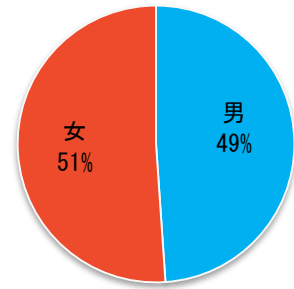
##### ●英語チャット（2階 FL-SALC 内およびその近辺にて実施）



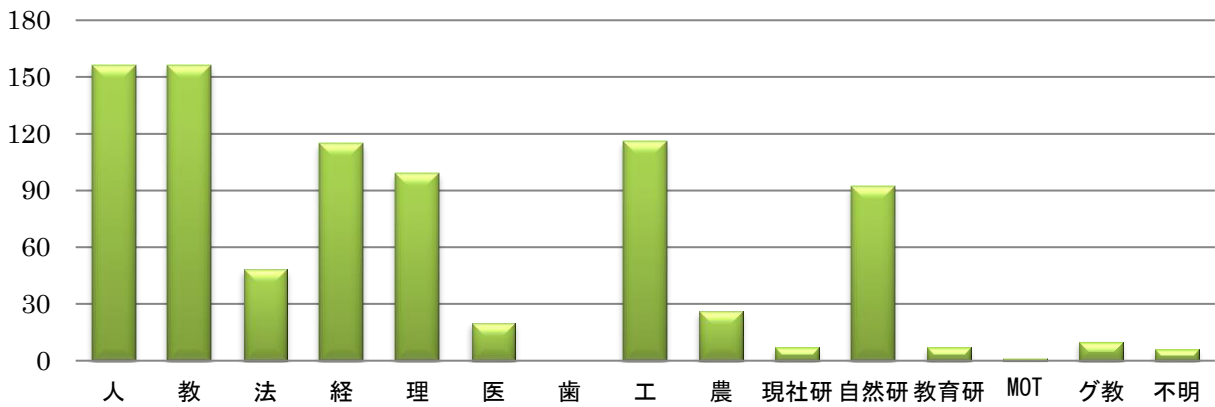
英語チャットお昼利用者数平均（曜日別）



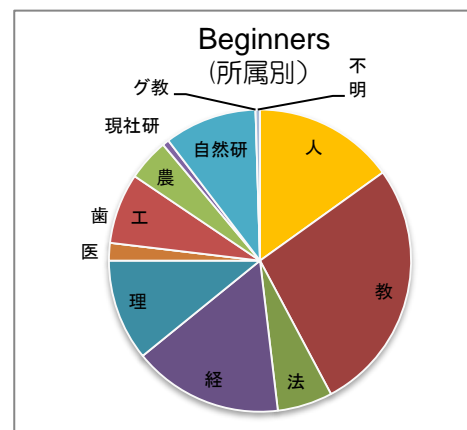
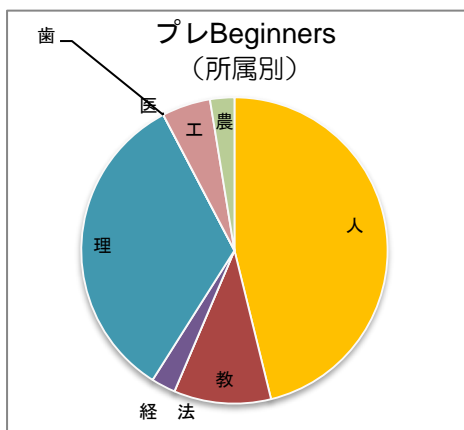
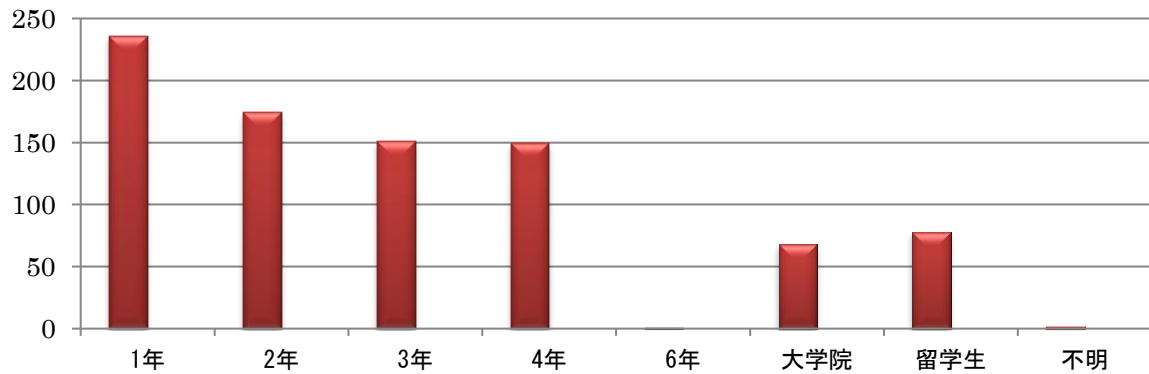
英語チャット（男女別）

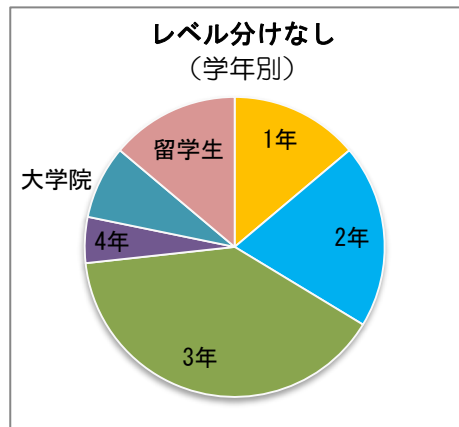
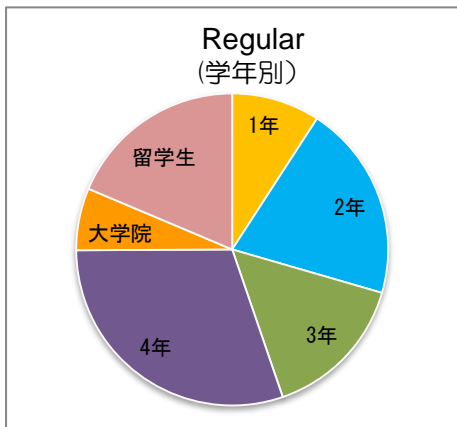
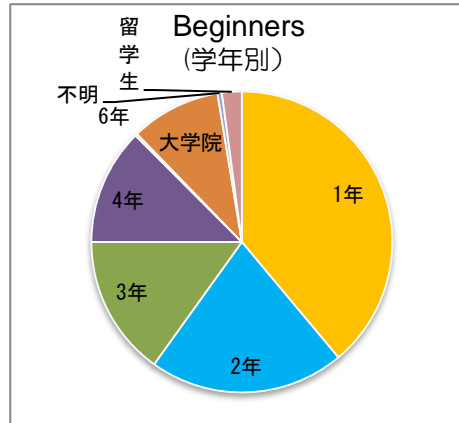
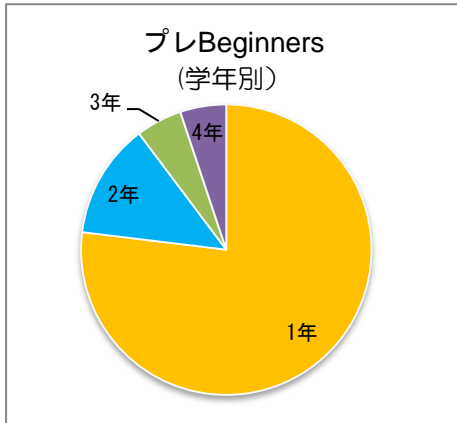
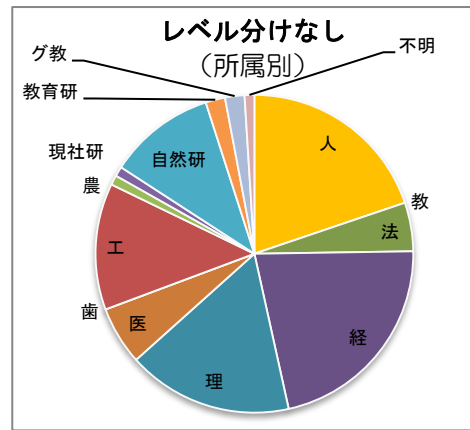
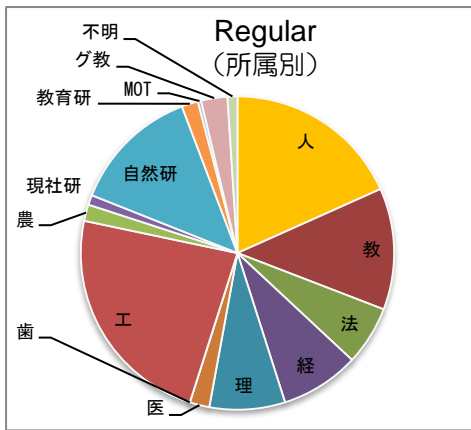


英語チャット全体（所属別）



英語チャット全体（学年別）



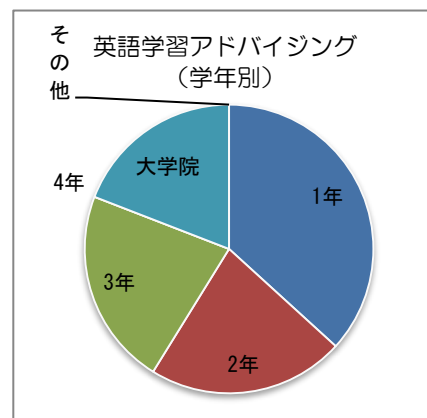
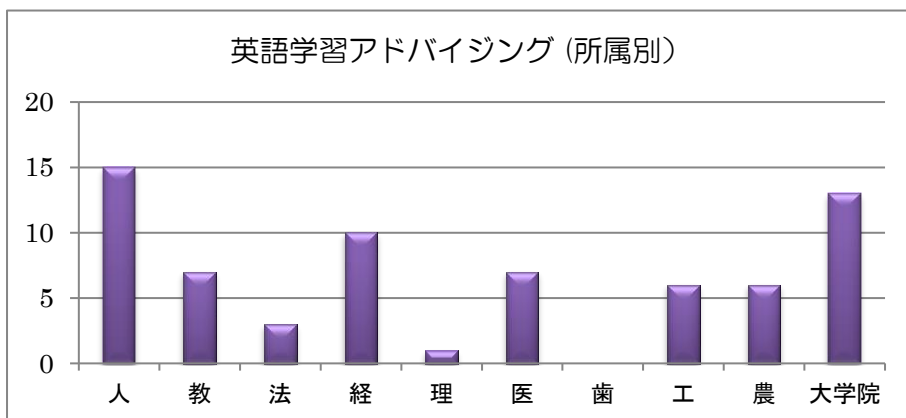
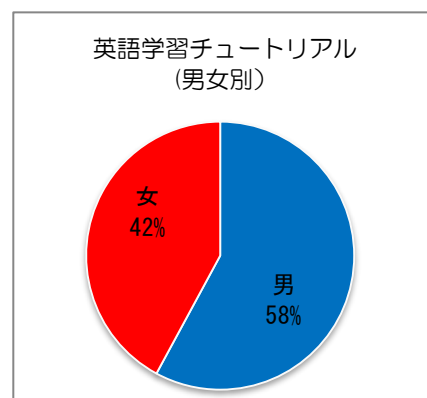
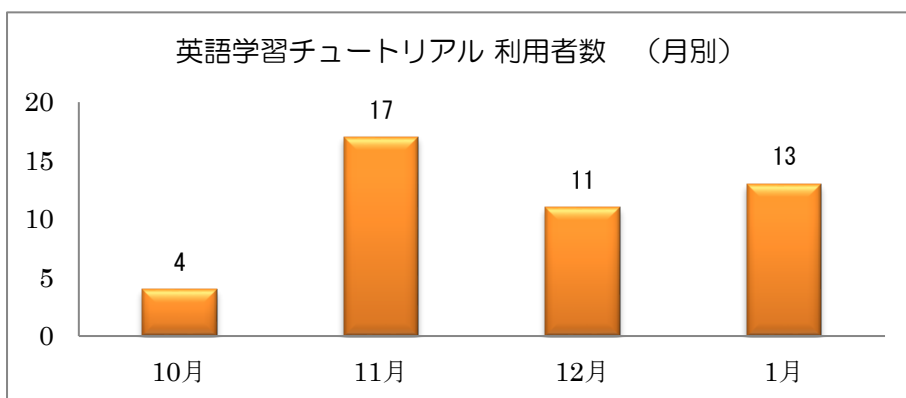
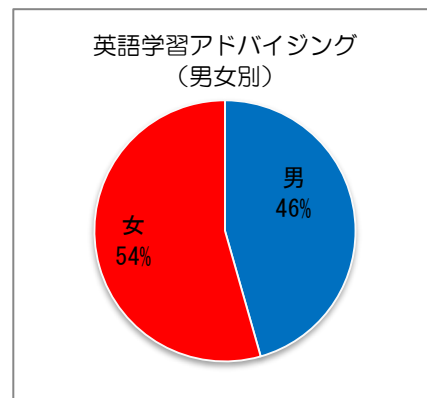
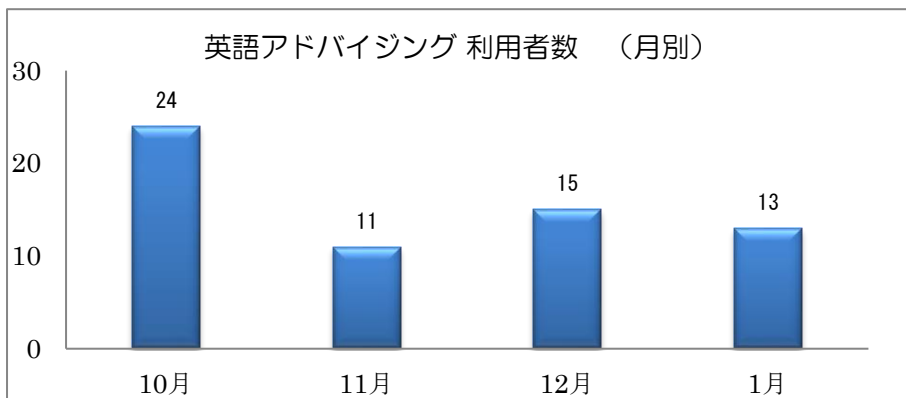


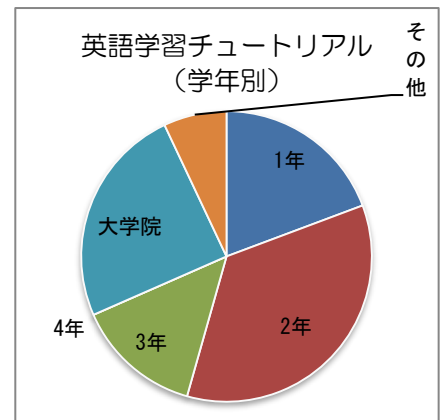
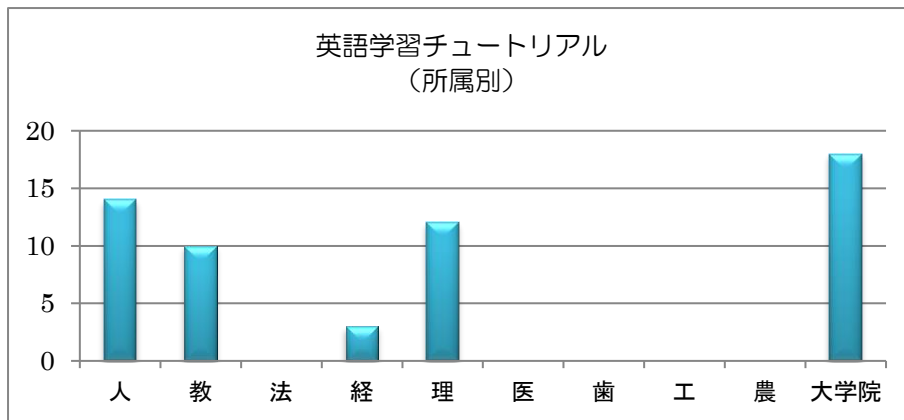
- 英語チャットを英語による異文化コミュニケーションの実践の場として位置づけ、教員やアドバイザーは介入せずに学生同士の自主性に任せている。ただし、ビギナーズ英語チャットでは、話のきっかけとなるよう学習アドバイザー作成のワークシートが用意されている。
- 異文化間コミュニケーションの基礎を理解し、他人にも配慮しつつ積極的に参加できるよう、本学期も利用者向けのマナー&表現集を配付した。
- 様々な文化的背景や価値観を持つ留学生を英語チューターとして15名雇用した。内訳は、マレーシア2名、ドイツ2名、カナダ1名、日本1名、キルギス1名、中国3名、スリランカ1名、タイ1名、ロシア1名、フランス1名、イタリア1名であった。
- 日本人学習者のロールモデルとして、一般的な会話に不自由しない英語力を持つ日本人学生（海外留学の経験がない理学部1年男子学生）1名を英語チューターとして雇用し、「ビギナーズ英語チャット」への参加をも躊躇してしまいがちな学生を対象にした「プレ・ビギナーズ英語チャット」を開始した。

➤ 今後の課題：

- ・ 日本人英語チューターによる「プレ・ビギナーズ英語チャット」は利用者からは好評であった。しかしながら、チューター本人は、テーマによっては自分の英語力が十分ではないこと、学生は留学生と話したくて英語チャットにやってくる等々の理由で、ひとまず今期で区切りをつけ、他のかたちで英語学習をサポートする活動を考えてみたいとのことであった。

●英語学習アドバイジング&チュートリアル（FL-SALC 内および総合教育研究棟 B360 にて実施）





- 「英語学習アドバイジング (学習相談)」では主に英語の「学び方を学」ばせ、「英語学習チュートリアル (個別指導)」では特定スキルの習得に向けた個別指導を提供した。

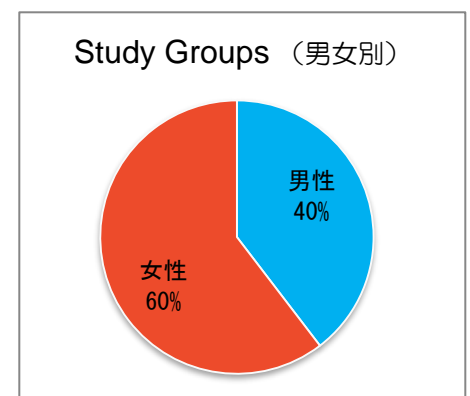
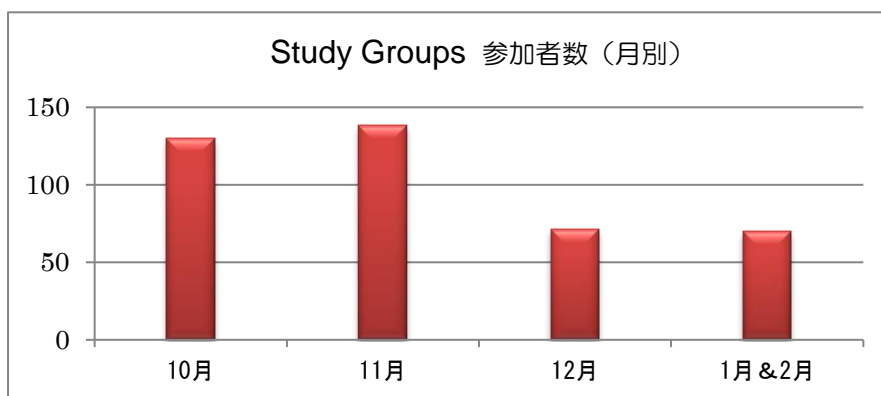
### 第2学期の主な相談・指導内容

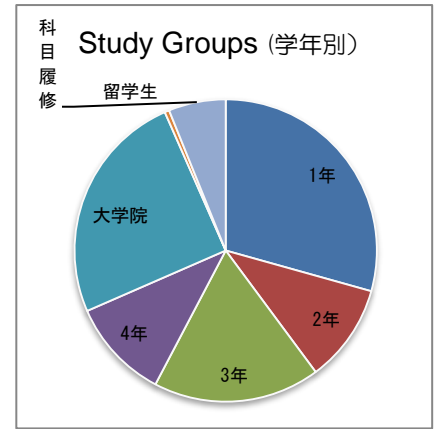
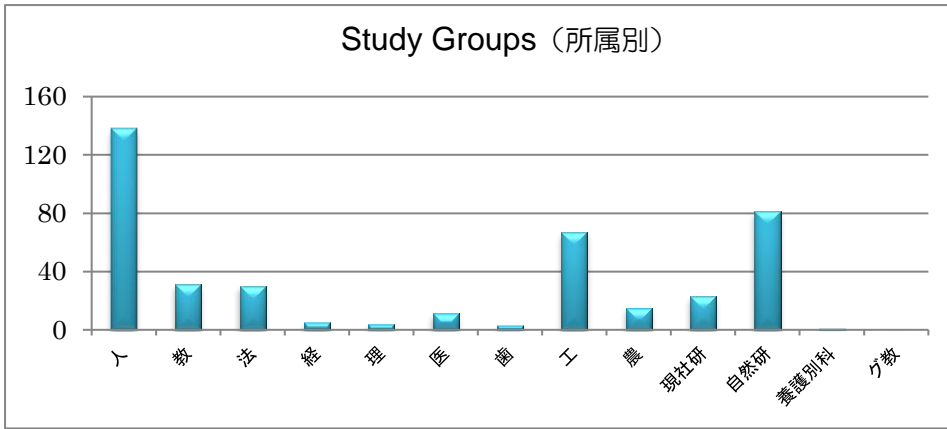
●相談・指導項目	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
1. TOEIC 対策	47%	39%	66%	59%	43%	100%	59%
2. TOEFL/IELTS 対策	12%	0%	3%	4%	0%	0%	3%
3. その他英語資格に関する質問 (英検など)	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
4. 留学関連：留学先、留学のための学習相談等	6%	0%	9%	4%	0%	0%	3%
5. スピーキングスキルに関する相談	15%	6%	19%	22%	0%	0%	10%
6. リスニング/リーディングスキルに関する相談	3%	11%	0%	7%	29%	0%	8%
7. ライティングスキルに関する相談	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
8. 目標設定、学習計画、モチベーション維持に関する相談	9%	33%	0%	0%	29%	0%	12%
9. その他	9%	11%	3%	4%	0%	0%	4%

### ➤ 今後の課題

- 英語学習アドバイジング&英語学習チュートリアルがどのようなサービスなのか、具体的な説明を加えた広報活動を開始した。今後は学部に出向くなどして周知を図りたい。

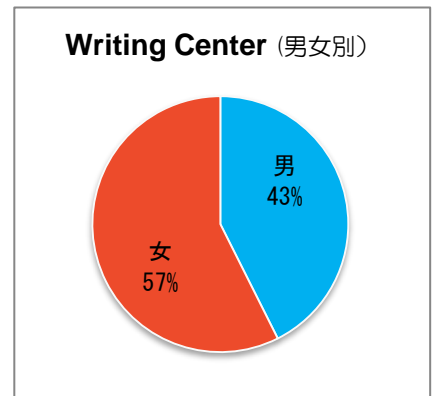
### ●登録制および自由参加型 Study Groups (3階グループ学習室にて実施)

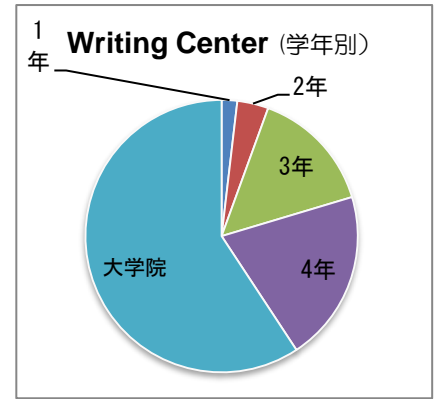
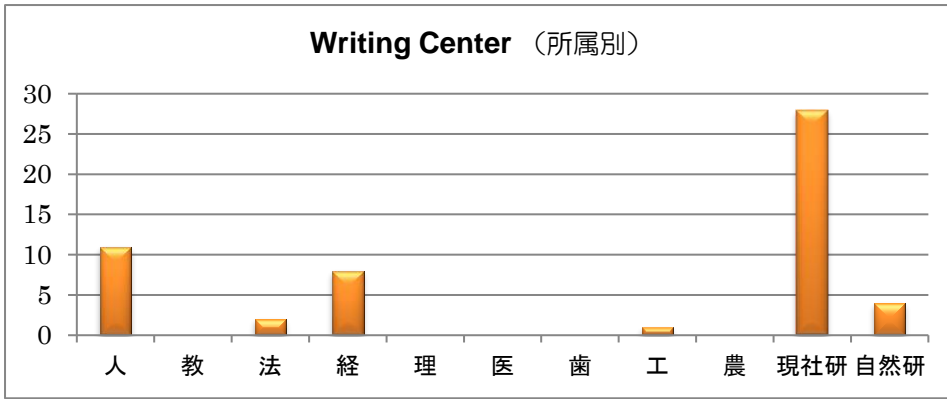




- 英会話、文法、単語、文化、検定試験等、テーマ別に小グループでの学習の機会を提供した。
- 第2学期 Study Groups (登録制)
  - ・ 火曜 12:00-12:45 「初めての海外旅行・海外研修」(担当：教育・学生支援機構准教授 ハドリー浩美)
  - ・ 火曜 13:00-14:00 「TOEIC コア・トレーニング」(担当：教育・学生支援機構特任助教 奥村圭子)
  - ・ 木曜 12:00-12:45 「英文法をもう一度」(担当：人文社会・教育科学系准教授 平野幸彦)
  - ・ 木曜 13:00-14:00 「会話のための文法トレーニング」(担当：教育・学生支援機構特任助教 奥村圭子)
  - ・ 金曜 12:00-12:45 「文化と英語を同時に学べる授業」(担当：教育・学生支援機構特任助教 日下元及)
- 今後の課題：
  - ・ 申込者、参加者とも増加している。今後もひきつづき学生のニーズに合った学習の機会を提供していきたい。

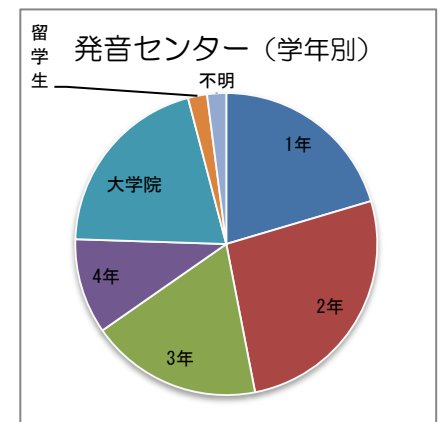
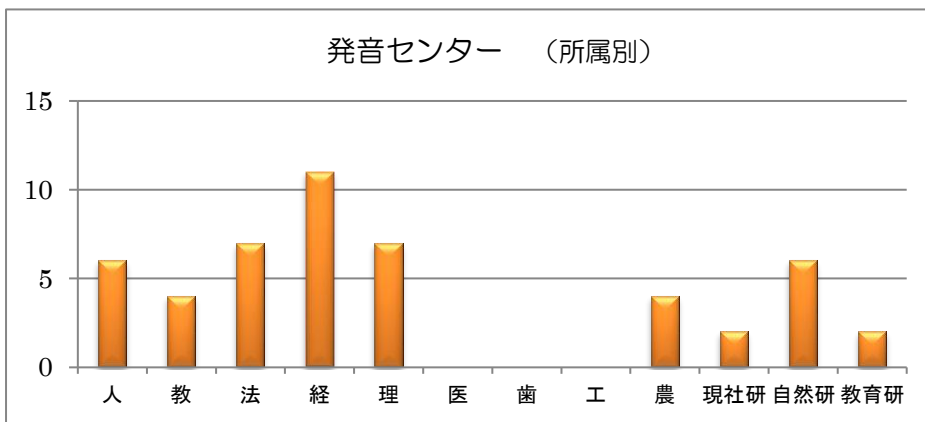
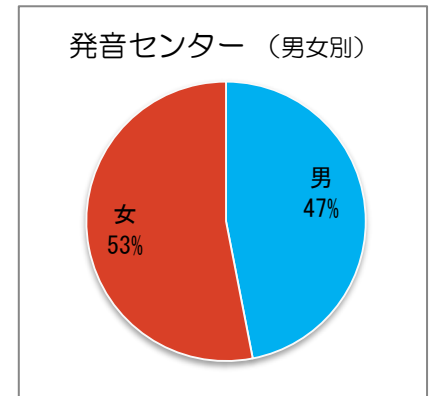
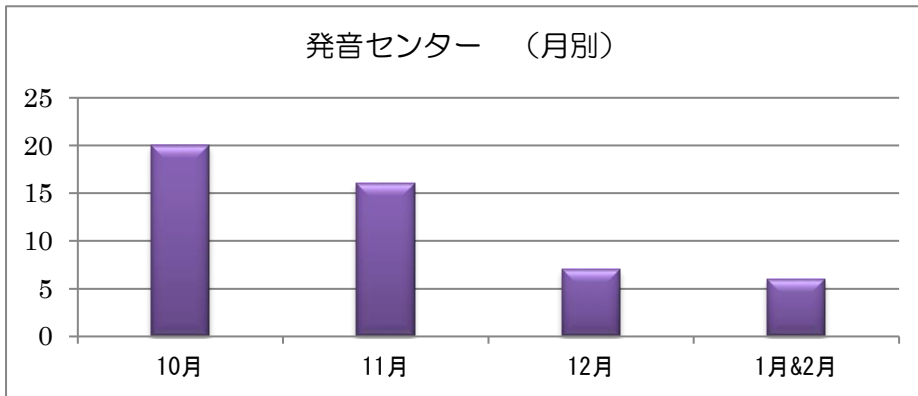
●アカデミック・ライティング・センター (2階 FL-SALC 内にて実施)





毎週月曜 12:00-13:00 にライティング指導を実施した。(担当:教育・学生支援機構准教授 ジョージ・オニール)

●発音センター (2階プレゼン・エリアにて実施)



毎週水曜 12:00-12:45 に発音指導を実施した。(担当:教育・学生支援機構准教授 ジョージ・オニール)

## 2. 授業期間後の活動

### ●春休み英語チャット (2017年2月15日(水)～2月28日(火))

英語チューター：2名

参加者合計 81名

### ●英語学習アドバイザーによる春休み集中講座(登録制)

短期英語研修準備 Study Group(定員12名)：2月20日(月)～23日(水)2限、参加者合計 33名

### ●英語学習アドバイザー

2月利用者 5名

3月利用者 9名

### ●英語学習チュートリアル

2月利用者 13名

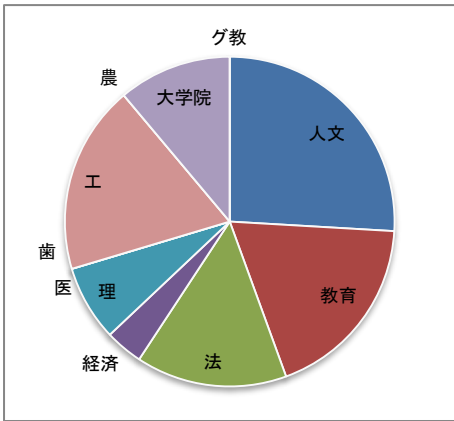
3月利用者 2名



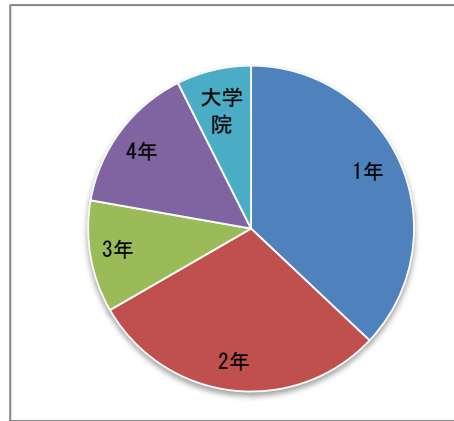
## II. 英語チャット参加者へのアンケート調査結果

(2017年1月実施、自由記述部分は原文のまま)

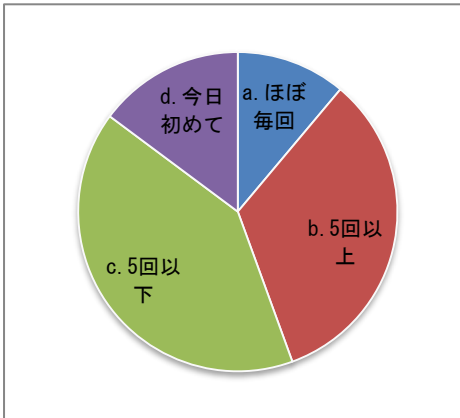
### 1. 所属



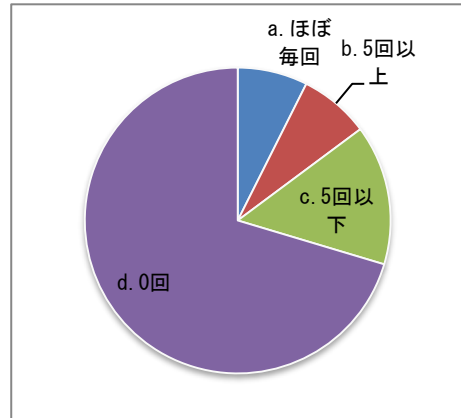
### 2. 学年



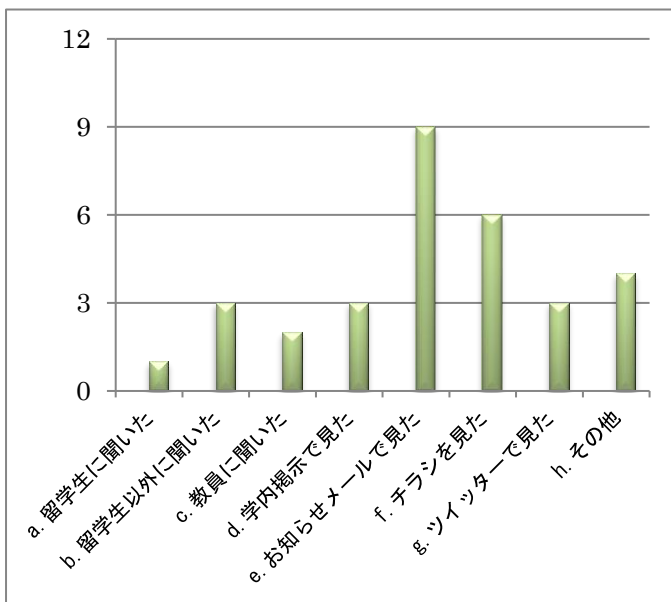
### 3. 今学期の英語チャット参加回数



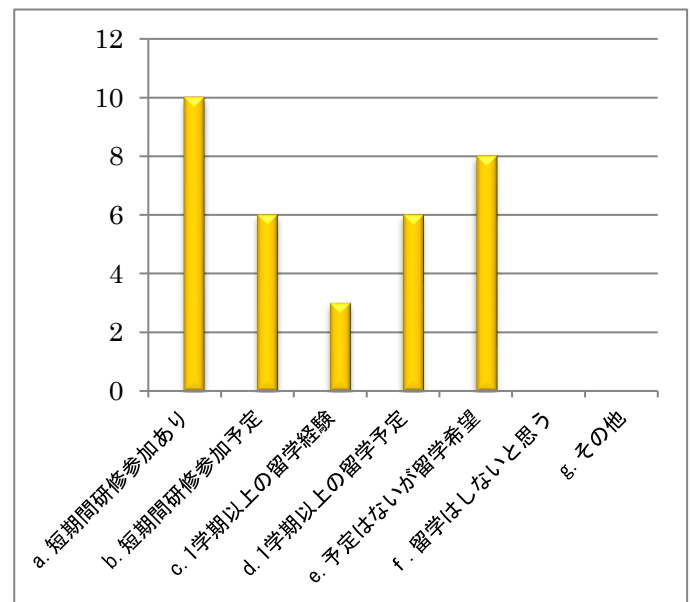
### 4. 今学期の初修外国語チャット参加回数



### 5. 英語チャットを何で知りましたか？※複数回答



### 6. 留学したことはありますか？※複数回答



## 7. 英語チャットに参加した動機は何ですか？

### <英語力強化>

- ・ 英語のリスニングとスピーキング力を上げるため
- ・ 英語が話せるようになりたい (8件)
- ・ TOEIC でそれなりに高いスコアを持っていたが、会話が全然できないのでそのスキルを高めたいと思ったから
- ・ Speaking の向上 (2件)
- ・ 英会話技術の向上
- ・ 英語力を向上させたいため
- ・ 英語力をきたえたいから
- ・ 英語の運用度上達

### <英語を話す機会>

- ・ 英語を使って会話するには、実際に話すという機会必要不可欠だから
- ・ 英語を使って会話したいから
- ・ 英会話の練習のため
- ・ 英語を話す機会がほしかったから
- ・ 使わないと英語を忘れるから
- ・ 英語の授業を今期とっていなかったなので、英語を話す機会がほしくて参加しました

### <留学生との交流>

- ・ 留学生と友達になりたいから

### <留学準備>

- ・ ショートステイの練習のため
- ・ 留学を今後予定しているためよい機会だと思ったから

### <その他>

- ・ 刺激を求めて
- ・ 友人に勧められたから
- ・ 英会話を試してみたかったから
- ・ 1年前よく来ていて、留学を終えて来たくなったので
- ・ 生涯学習。1人ではできないので

## 8. 英語チャットは、英語学習の点から具体的にどのように役立ちましたか？

### <英語力強化>

- ・ スピーキングの力をつける点
- ・ ネイティブスピーカーの英語を聞くこと、自分の言いたいことを英語で表現すること、スキル向上に役立っている
- ・ リスニング
- ・ 聞き取れるようになった気がする
- ・ リスニングとスピーキング力 (3件)
- ・ TOEIC のリスニングの向上
- ・ ウィークポイントである Speaking が自信につながった

- ・ 英語特有の話し方や聞こえ方に慣れてきた
- ・ スピーキングが上達する

#### <英語を話す機会>

- ・ 実際に英語にふれること
- ・ 英語を話すことに慣れることができた
- ・ 実際に英語をアウトプットできる点
- ・ 学校教育では文法等形式的なことが多く実践的な英語学習が少ないように思えるが、英語チャットでは普段の授業では経験できない日常会話等の練習ができ役に立つと思う

#### <留学生や他の学生等との交流>

- ・ 英語学習方法をいろいろな人に聞くことができる

#### <その他>

- ・ モチベーションが上がる
- ・ 実践的だった
- ・ 自身の語彙力不足への気づき
- ・ モチベーション維持
- ・ お題がきめられているのではなく、普段の会話だったので良いと思った
- ・ Speaking でどんなふうに言えばいいのかわかった気がする。Listening にも英語に慣れるのによかった

### 9. 英語チャットは異文化理解の点から具体的に役立ちましたか？

- ・ 宗教だったり、学習環境などが違うことがわかった
- ・ 考え方がおもしろかった
- ・ 例えば「食」などといった身近なトピックでも日本とは全然異なった話が聞けるので面白い
- ・ 様々な地域の特色が知れたこと
- ・ それぞれ発音が違うということ
- ・ 留学生が知らない日本の文化を知れた
- ・ 外国のお金とかフードとか知れたかな
- ・ 他の国の文化を知ることができた (2件)
- ・ 様々な国に訪れたなくなった
- ・ 様々な国からの学生がいるので、食、文化
- ・ 異国の人と話せるので直で聞けること
- ・ 様々な国のチューターの方と会えるので、色々な話が聞けて楽しい
- ・ 自分と同じ世代の外国の方の話をきけてとても新鮮でした
- ・ 面白かった
- ・ 世界の話を知ることができる (2件)
- ・ チューターの国に興味を持ち、その国のニーズなどに関心を持った
- ・ イギリスの就職について、話していたのでためになった
- ・ 様々な国のことについて学べる
- ・ 日本人とのちがいを聞ける
- ・ 行ったことのない国の文化を知ることができ、テレビやメディアでわからないことも知れた

- ・ 直接海外から来た留学生と話すことによって、”外国人”に対する印象が変わった人もいると思う
- ・ いろんな国の人と色々な考え方を共有できて気づかされることも多くあった

#### 10. 英語チャットに参加して困ったことは？

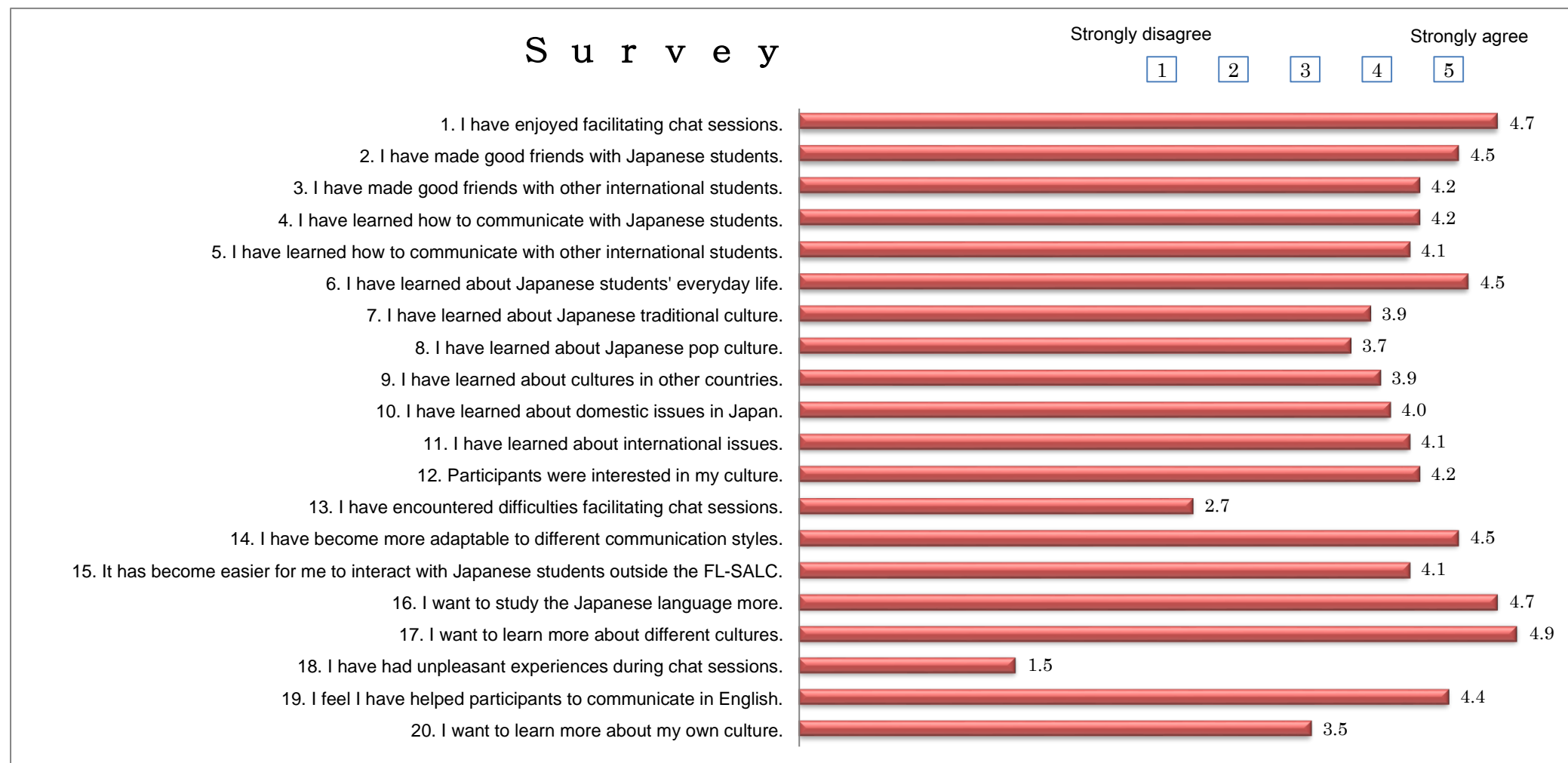
- ・ 特になし（19件）
- ・ 思ったことが上手く話せない
- ・ 調子が悪いと英語が出てこない
- ・ 人数が多くて、自分が話す時間が短くなることがまれにあった
- ・ Beginners でとても難しいトピックになってしまったこと
- ・ 語彙力が自分に足りなくて、会話が止ること
- ・ たまに人数が多かった
- ・ ネタきれ
- ・ 英語がわからなくて聞き取れないうちに話がすすんだり言いたいことが言えない時

#### 11. 英語チャットを有意義なものにするアイデアは？

- ・ できれば、もっとチューターの数を増やして欲しいです。日によってはテーブルに日本人ばかりでそれぞれが話せるチャンスが少ないので...
- ・ evening chat が心なしか話しやすい
- ・ もっと色々な学部・学年の学生が来たら面白いと思います
- ・ マンツーマン指導とか
- ・ 完璧です
- ・ 良い場を提供して下さり、本当にありがとうございます
- ・ 今で十分だと思います。楽しいです
- ・ 学期始めの混み具合を学期末まで保てるように、心地良い環境づくり（知り合いができるようになるなど）
- ・ 学期末になるとトピック不足で黙ってしまうので、何かニュースでも題材にしてガイドラインがあるとスムーズにいくと思う

## II. 英語チューター（英語チャット担当の留学生）へのアンケート調査結果

（2017年1月実施、15名全員回答、自由記述は原文のまま）



質問（自由記述）：

- (a) What were your reasons for applying for the English Language Tutor position?
- (b) How has the experience as an English Language Tutor helped you?
- (c) What was it that you did not enjoy as an English Language Tutor?
- (d) For the betterment of chat sessions, do

英語チューター1

- (a) I wanted to get experience as a tutor, and to improve my communication skills. Also, I thought this will help me to make new friends and learn more about local culture and traditions.
- (b) I became more adaptable to different communication styles, and understood many things about Japanese common life that are quite difficult to learn by my own.
- (c) Some students are very shy to speak/communicate with foreigners in foreign language, so they sometimes just ignore questions.
- (d) --

英語チューター2

- (a) I wanted to get in contact with Japanese Students and make new friends. Also I wanted to learn something about the everyday live in Japan. Further I hoped that the Students here have some advises for me, for example the best places to travel to or to go out for dinner.
- (b) Working as an English Tutor improved my spoken English and to use different communication styles. Also I met a lot of different really nice people and I get some hints which enriched my everyday live here.
- (c) Sometimes it was hard to have a fluently conversation in the Beginner chat. That was really arduous.
- (d) A chat group of around 3 people is a good size. Probably it is better to have more Chats at the beginning of the semester and less in the end. But I don't know if that fits with the organization.

英語チューター3

- (a) I wanted to speak in english and exchange culture.
- (b) Thanks to the chat I was able to discover nex part of japanese culture. And to teach them the french culture, and more generaly, european culture.
- (c) --
- (d) What about an e-version where japanese can ask some question, and a chat where every body could speak in english ? Because there is very very shy people who just love to listen but don't dare to peak, so they don't come.

英語チューター4

- (a) I wanted to get to know more Japanese students and other International students. Also by meeting Japanese students I wanted to learn more about Japan and Japanese culture. Another

very important reason for me to apply for this tutor position is to bring some variety in to my University life, other than just doing research.

- (b) It helped me to bring more variety in to my university life. And more importantly it sometimes relieved my pressure of doing stressful research. It helped me socially as well. For Example, I learned to manage the different ideas of several people and come to a common talking point.
- (c) I enjoyed every bit of it.
- (d) I think it is been planned and conducted very well. Including more games to the beginners chat is an option. But the current system is the best in my opinion.

#### 英語チューター5

- (a) The very first reason is that you recommended me to work here and I wanted to know what getting paid by working feels like. I also wanted to take the advantage of my English skill, thus I decided to work as a tutor.
- (b) Since I have talked a lot of people in English, I realized how immature my English skill is. Therefore, it became really good opportunities for me to find out that I am short of vocabulary skill. I think that I became more confident in talking with foreigners in English as well. As my colleagues are all from other countries, I got used to be surrounded or faced with overseas people.
- (c) Many people came and joined in my session, but few stayed. I think this is because a lot of people just want to experience what talking in English is, and some of them stepped up and started to join the Beginner's Chat, while the other just simply quit, so few people just stayed in my session. I don't know the exact cause, but perhaps motivated people who join the sessions often, want to talk with foreigners so that they can feel the conversations more "realistic".
- (d) Let more people know what FL-SALC is. Most of my friends don't even know what FL-SALC is and even it exists.

#### 英語チューター6

- (a) I enjoy helping students who want to learn/practice English. As long as students are interested in improving then I have no issue with giving my time to help them learn.
- (b) This experience has helped me with making lots of new friends. Furthermore, it is very satisfying knowing that we are helping others improve their English.
- (c) On a few occasions there were strange/disturbing topics brought up during the chat that were quickly diverted to a different topic. Also recently there has been a shortage of student attending the chats, which sometimes leaves us without someone to chat with.
- (d) Instead of having 4 booths dedicated to Regular Chat and 2 tables dedicated to beginner chat, 3 tables for beginner chat would be good; There are a lot more students that go to beginner chat and having 6 people at a table can be a bit difficult as not everyone has a lot of chances/time to chat.

#### 英語チューター7

- (a) Since I'm going to graduate this year and leave Japan for good, I thought this would be the last chance for me to interact and make friend with people from different countries and backgrounds.
- (b) It has been a blast working as a tutor. I made many new friends and improve both my English skill and communication skill. I will definitely miss those chat sessions.
- (c) Nothing.
- (d) Some tutors meet-up or participants-tutors gathering would be nice.

#### 英語チューター8

- (a) Firstly, I would like to practice my daily English conversation and prefer to have a real life English speaking atmosphere. Secondly, I would like to share and encourage Japanese student to be more confident to speak English or any languages. In my opinion, Japanese student have a very good language learning skill, BUT they are so shy to speak out and feel bad when make some errors during communicate with foriener. I wish one day, all of them can speak English fluently and happy to use it in anytime.
- (b) This experience really help to improve my English skill. Every day when I have free time, I tried to brush up my English by reading a news or listen to TED talks in YouTube. From this practice, I had discovered that listening skill is a key to have a better understanding in learning English. Last week, I got a very good comment on my thesis presentation in English. This is the big result from the experience as an English Language Tutor.
- (c) Everything here is ok. I really enjoyed this experience.
- (d) This activity should be maintained, because we get the positive feedback from student. In my opinion, they definitely have better English speaking skill if they always join this chat session.

#### 英語チューター9

- (a) One of the main reasons for me to apply for this position has been the possibility to talk to other international students in a situation in which everyone feels comfortable. This helped me understanding different cultures and views towards several kinds of topics. Another reason has been my interest in sharing my knowledge with others since this is profitable for both sides: For the participants to improve their English and for me to improve my explanation skills which I might need in my future university career when I work as an assistant for my professor.
- (b) As I mentioned above the experience helped me improving my explanation skills. In addition to that it helped me to understand better how to get people out of their comfort zone without making them feel uncomfortable. The activity as a tutor also enable me to realize what kind of difficulties many Japanese students face when they have to speak English and enables me to react to that in a proper way.
- (c) In one of my beginner's chats I had five or six students at the same time. I did not have the chance to explain things as detailed as I would have liked to do it and it was really hard to keep involved into the chat, especially since even at the beginner's chat the level of English spoken varies to a certain extent.



- (d) As a reaction to the above mentioned negative aspect I would like to suggest that the number of participants should be limited (e.g. four students maximum).

#### 英語チューター10

- (a) As a foreigner student, I want to have more chance to communicate with Japanese students. And I also want to improve my speech English.
- (b) It made me to know more about Japanese culture and make friends with Japanese students.
- (c) Sometimes My English was poor, so I will a little unconfident.
- (d) We can enjoy chatting not only communication but Games.

#### 英語チューター11

- (a) It's interesting to meet new people, especially japanese people since I don't get many chances to meet new japanese people while speaking english elsewhere. English chat seemed perfect for this. Also, the fact that it was a paid job made it very alluring, and the overall setup that didn't clash with my classes and was near the university was very convenient.
- (b) Yes, it has helped me by allowing me to make many new japanese and non-japanese friends, while also teaching me a lot about Japan and the Japanese was of doing things. It has given me an interesting insight in what Japanese students like doing, what kind of pop-culture is popular here, and what things aren't quite as popular. Overall, a super interesting experience!
- (c) There wasn't anything I really did not like about English chat, and being a tutor. Overall I'm very happy with the experience and don't think there was anything about English chat that I didn't like or enjoy! Great experience.
- (d) One thing I think could be improved is that in regular chat, there often isn't a topic in particular to talk about, so it's very hard as a tutor to maintain focus and talk about things that are interesting. Maybe next semester a broad topic could be suggested for each session, allowing for more diverse conversations at every regular chat time.

#### 英語チューター12

- (a) FL\_SALC is a good chance to brush up my English skills. Also, will enable to make some friends among the Japanese students. I like sharing a history, interesting part of culture of my country with international and Japanese students. Especially to introduce about Student life of Kyrgyzstan is more attracts Japanese students getting information from me.
- (b) Frankly, it was good experience for me during conversation with students. Each English chat I had, was very interesting for students and we had been interesting conversation under the different kind of topics. During English chat I improved my English speaking ability in more high level and earn more self-confidence as English speaker. I will use my talking experience what I got from FL\_SALC in my future teaching.
- (c) As I had mentioned before, that were uncomfortable, was the students late.
- (d) For me everything is excellent. It was pleasure to me being an English Language Tutor. FL-SALC team you are great and best!

英語チューター13

- (a) There are reasons for me to apply this tutor position. First I want to have more chance to chat with Japanese students and learn more Japanese culture. Second I feel happy to communicate with other students in English. Third to improve communicate skill by chatting with other students. Forth I think it's a big challenge for me. I like it.
- (b) This job makes me feel that I'm so brave! I feel more confidence than before. And then met new friends.
- (c) I realized that I should study harder to improve my spoken language. Sometimes there is no good topics or we talk about the same thing.
- (d) Teachers prepared some topics for us. It's helpful.

英語チューター14

- (a) I am a shy and an introvert person. It's very difficult for me to continue to talk to someone I've met for the first time. In order to overcome the problem, I've decided to apply for this position. Furthermore, I learned from my Japanese friends that from joining this chat helps them improve their communication skills in English and widen their connection with people.
- (b) From my experience, this chat helps me know better about Niigata University itself from Japanese student perspectives. As I am an engineering student, I was able to get know the student from other department and get to know their lifestyle and how they overcome the difficulties as a student here. Plus, I could learned about Japanese culture and the places that I could go for sightseeing.
- (c) Sometimes, I couldn't continue the chat because I was not able to understand their English.
- (d) As the English chat using the lunch hour, my suggestion is once in a week or a month this chat held outside library such as in Lawson or university's canteen. Having a chat while eating maybe can help the student feel less nervous.

英語チューター15

- (a) For me, I think it would be helpful for me to learn about Japanese culture and it is a very good chance for me communicate with Japanese students and international students.
- (b) I have learned a lot of interesting and useful things from this experience. Such as how to communicate with Japanese student and I have learned a lot of knowledges of Japanese language from this experience.
- (c) I think I always enjoyed it.
- (d) The time after dinner is also very good time of English chat.